

はなのき

学校教育目標

- ◎地域や人を愛す生徒
- ◎互いに学び合う生徒
- ◎自ら体を鍛える生徒

小川町立西中学校通信 第9号
平成30年7月20日発行
校長 岡本 均



目指す学校像

- ☆ 笑顔あふれる
地域の学校

1学期を終えて（終業式の言葉）

今日で1学期が終了します。1学期に皆さんが登校した日数は「71日」です。きっと、大変「密度」の濃い、充実した毎日だったと思います。

皆さん一人一人が、更に「レベルアップ」を図るためには…

『1学期をしっかりと振り返る』ことと、『次の目標を定め進んでいく』ことが必要です。この時期に、しっかりと1学期の振り返りをして目標を立ててください。

いよいよ明日から夏休みです。約40日間あります。何と1学期（71日）の「半分以上」もあるのです。この40日をあなどってははいけません。この40日を充実させてください。

私が中学2年の夏休みに挑戦したことを紹介します。私が挑戦したことは「2つ」です。

①「歴史の教科書」の「3回読み」に挑戦

その教科書は、全部で263ページありました。1日7ページ読むと夏休みの間に1回全部読み終えることができます。私は7ページ読むのに「約5分」かかりました。1日15分読みに徹すれば、夏休み中に「3回読み」が達成できます。

※挑戦してみる価値はありますよね。

②英語の教科書の視写に挑戦

1年・2年の教科書「全ページ」をノートに丁寧に写しました。

何とか「2つ」とも、やり遂げることができました。その結果、夏休みの終わりに、私の中で「小さな変化」が起きました。

それは、①達成感 ②満足感 ③学習意欲 「やればできる」という気持ちです。

私は、社会と英語の学習に取り組みましたが、是非、皆さんも、この40日間を有効に使って「納得のいく挑戦」をしてください。

9月3日（月）、2学期の始業式。全校生徒177名が、一人も欠けることなく、元気で、一回り大きくレベルアップして、笑顔で登校してくることを信じています。

七夕飾り

1・2・3組の生徒たちが、先生方と協力しながら七夕飾りをつくって生徒玄関に飾りました。

七夕飾りのおかげで、玄関がとてもにぎやかに感じられました。多くの生徒や先生方も願い事の短冊をつるしていました。日に日に飾りが増えました。

願いが叶いますように…

まずは、しっかりと「願い」を持つことが大切です。叶えたいという気持ち、それが、エネルギーになるからです。



薬物乱用防止教室（7月11日）

7月11日（水）に、埼玉県薬物乱用防止指導員の〇〇〇〇さんを講師にお招きして薬物乱用防止教室を実施しました。

薬物使用のきっかけは、「1回ぐらい大丈夫だ」という甘い気持ちが引き金になっています。残念ながら、1回で止めさせてくれない、蟻地獄に落とされたような生活が待ち受けているのです。

生徒たちは、酷暑の中、真剣に耳を傾けていました。



PTA人権教育講演会（7月12日）

7月12日（木）に、こどもの心ケアハウス嵐山学園長の〇〇〇先生を講師にお招きして人権教育後援会がPTA主催で開催されました。遅い時間にもかかわらず、大勢の保護者の方々に参会していただき、ありがとうございます。

〇〇先生の豊富な知識と経験を基に、「発達障害の子供とその対応について」という内容でアニメーションなどを交えながらご講演いただきました。

発達障害の子供たちやその親にとって、「自分が悪いわけではないんだ」「自分の子育てが悪いわけではないんだ」と感じられることで、すごく精神的に楽になれるというお話がありました。地域の中で個々の障害を特性と捉えて、その個性を伸ばしたりケアしていく（コミュニティケア）ことが大切なのだそうです。

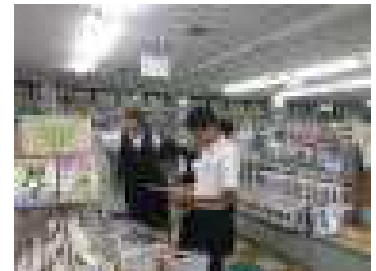
また、発達障害の有無にかかわらず、今時の子供たちには、「自律スキル（自分のことは自分でコントロールする力：例えばアンダーコントロール）」や「ソーシャルスキル（社会の一員として周囲の人たちとうまくやっていく力）」が苦手な子が多いそうです。このような科学的な背景を「知っている」事が、差別や偏見をなくしていく第一歩になっていきます。



いざ、本屋さんへ！

7月17日（火）に、図書委員の活動として、町内の本屋さんへ直接出向き、図書館や各教室に置く図書を選定しました。直接本を手に取り、西中生たちが興味を持ってくれそうな本を探しました。

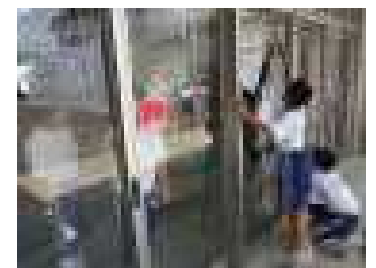
今、若者たちの本離れが進んでいると言われますが、夏休み中には、図書室で借りた本も含めて、できるだけたくさんのお本を読んで欲しいと思います。人気小説が、すぐに映画化やドラマ化されますが、原作には、映像を超越した魅力があるものです。



大掃除（7月19日）

じっくりと時間をかけ、普段は、十分な時間がなくて掃除が行き届かないようなところまで、心を込めてピカピカにしました。

西中生の素晴らしい取組の一つに、「無言清掃」があります。この時期、廊下や階段、玄関などは蒸し風呂状態です。この日は普段の倍以上の長い清掃時間です。玉のような汗を流しながら黙々と清掃に取り組む姿にいつも頭が下がります。掃除の後はしっかり水分補給していました。



※「学校だより」の町ホームページへの掲載は、保護者の皆様のご意見を反映させ、個人が判別できる写真や個人名の掲載は差し控させていただきます。